

地域の方々とスクラムを組んで、**元気**な富山にしたい!

すくらむ通信



新年明けましておめでとうございます。
旧年中は、大変多くの方にご支援を賜り心より感謝申し上げます。早いもので、皆さんのおかげで富山市議会議員として働かせていただき、4年目を迎えます。

今年も初心を忘れず【**熱き情熱と確かな行動力**】をモットーに皆様の期待に応えられるよう精一杯がんばります。

昨年は、富山市民が多数犠牲になったニュージーランドの地震に続き、3・11東日本大震災、また度重なる台風と大きな災害が起こった年でした。幸い富山では大きな災害に見舞われておりませんが、いつ何時災害が起こるかわかりません。常日頃から万が一に備えておくことが必要だと思います。こんな時だからこそ日本が一つになり、未曾有の災害から立ち直らなければならないのに、震災復興や原発事故の処理など、国政が上手く機能していないことは、とても嘆かわしいことです。

また「TPP交渉参加問題」にしても、参加することによってのメリット・デメリット、また参加しない場合のメリット・デメリットをもっと解りやすく、国民に説明する必要があると思います。増税の問題にしても、増税前にもっとすることは無いのか、増税をするのであれば、なぜ増税が必要なのかをわかりやすく国民目線で十分に説明をするような政治にしなければいけないと思います。このことは地方議会も同じです。日頃から皆さんにしっかり市政について説明のできる議員であるよう心がけて活動していきます。

今年も一層のご支援賜りますようお願い申し上げます。



富山市議会建設委員会

富山市議会議員 谷口寿一



富山駅周辺はこんなに変わります!

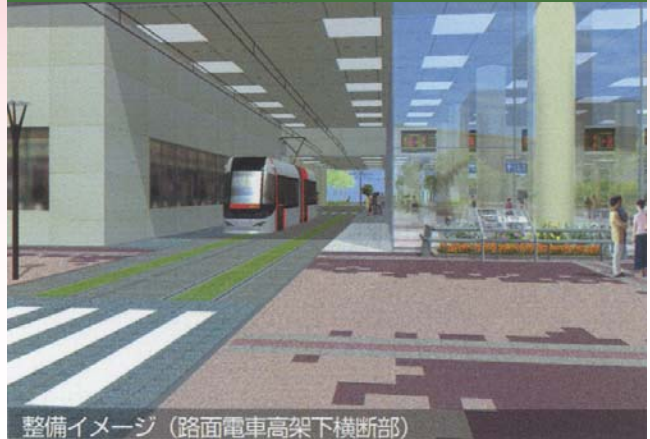
賑わいを創出する多目的な広場空間



整備イメージ (南口広場空間)

賑わいを創出する多目的な広場空間を駅南北に確保し、開放感のある南北自由通路で結びます。

南北鉄軌道軸の連結



整備イメージ (路面電車高架下横断部)

高架下を貫通する軌道により、駅北側の富山ライトレール富山港線と、駅南側の富山地方鉄道市内軌道線を接続し、富山駅の南北を結びます。

鉄道と交差する道路の改良



交通渋滞の発生、高さ制限
アンダーパス等による制約



道路の平面化と拡幅整備

北陸新幹線は、東京から長野市や富山市を主な経由地とし、大阪に至る延長約700kmの路線です。

平成17年4月に富山～金沢間及び福井駅部の工事実施計画が認可され、長野～金沢間は平成26年度末までの完成を目指して事業が進行中です。

これにより、都市間の移動時間が大幅に短縮され、富山～東京間においては、およそ1時間短縮され、2時間7分で結ばれます。

区 間 : 東京～大阪間 (約700km)
設計最高速度 : 260km/h
建設主体 : 独立行政法人鉄道建設
運輸施設整備支援機構

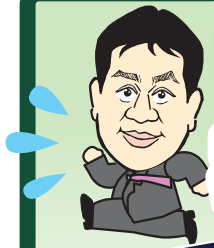
■北陸新幹線ルート図



	現状の時間距離	整備後の時間距離	短縮時間
東京～富山	3時間11分	約2時間07分	約1時間
新大阪～富山	3時間07分	約1時間20分	約1時間40分

富山ホームページで富山駅周辺の将来イメージ動画が見れます。

<http://www.city.toyama.toyama.jp/>



沼津市 姫路市 神戸市

視察報告

視察先 沼津市・姫路市・神戸市

視察目的 地震津波対策について

沼津市

沼津市では、地震の経験や東海地震への備えから、地震津波対策がとても進んでおり、防災備蓄倉庫が18ヶ所整備されており、その倉庫にはソーラーシステム換気装置も備えられています。

立保津波避難施設「まもるタワー」沼津市



(↑)津波避難タワー



その他、地震警告看板や津波避難経路図・津波避難誘導看板・海拔表示板の設置など様々な取り組みがされています。

(←)海拔表示板

姫路市

姫路市では、防災センターを視察させていただきました。この施設は基礎免震構造で建設されており、地震発生時にも建物や高機能消防指令センターシステム・防災情報システムなどの中枢機能が被害を受けない構造になっています。また、防災に関する知識の習得と体験ができる防災展示施設「ひめじ防災プラザ」が設置されています。



ひめじ防災プラザ (→)

神戸市

神戸市では、昭和60年から自主防災組織の拡充を推進してきたが、阪神淡路大震災時に組織的に活動できなかった地域があったために、震災を教訓に平成7年から防災福祉コミュニティを推進し、平成20年に市内全域で結成されています。



視察を終えて

今回、視察した都市は地震を体験し、その体験をもとに地震や津波に対する備えが十分されており住民意識も高く、富山市も見習わなければいけない点が多くありました。自主防災組織はほとんどが100%組織率で、富山市内の組織率向上が今後の課題であると思います。また、せっかく組織しても実際に機能しなければ意味がないので、今後は神戸市の防災福祉コミュニティのようなことも視野に入れ考えていかなければいけないと思います。



元気な富山づくりに取り組みます。あなたの声をお聞かせ下さい。

◆常に真剣・前向き・スピーディーに対応してゆきます!

電話 (076) 441-6288 FAX (076) 441-6014

ホームページアドレス <http://www.t-toshikazu.net/> 谷口寿一 検索

〒930-0846 富山市奥井町23-17

発行責任者 谷口寿一